

## 令和3年度区自治協議会提案事業について（案）

## 1 方向性

昨年度、区自治協議会提案事業の方向性を見直したことを踏まえ、令和3年度の提案事業についても同様の扱いとする。

各部会で、令和3年度のテーマとして取り上げる地域課題を決定し、その解決に向けた調査や研究、協議を行い、課題解決に寄与する社会実験的な事業を実施する。今年度の提案事業の実施状況に併せ、具体的な事業内容や進め方等の検討を行っていく。

## 2 予算額

予算額については、各部会における令和2年度の執行見込額に基づき、各部会での意見交換を踏まえ、提案事業検討部会で検討、決定する

## 3 スケジュール

時 期		東区自治協議会	各部会	提案事業検討部会
7月	30日	第4回協議会 ・提案事業について説明		
8月	上旬		R3の提案事業のテーマを決める	
	27日	第5回協議会		
9月	中旬		R3の事業概要を検討し、 予算額について意見交換 を行う	
	中旬			R3の予算額を決定する
	24日	第6回協議会 ・提案事業検討部会から予算 額の報告→決定	←	
10月	中旬		R3の事業概要を決める	
	29日	第7回協議会 ・各部会から事業概要の報告 →決定	←	

※提案事業検討部会は、会長及び副会長、各部会長、副部会長を含む若干名で組織する  
(内容に応じて各部会で出席者を選定)

# 令和2年度 区自治協議会提案事業（概要）

複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、区自治協議会の提案をその主体的な取り組みのもとに事業化します。

※ 現時点でのものであり、今後変更となる場合があります。

区	事業名	事業概要
北区	北区交通マップ作成 (800千円)	区内の多様な生活交通網を集約したマップを作成し、その利用方法についても併せて掲載、広く情報提供することで、公共交通の利用を促進するとともに、高齢者の外出を促し、健康寿命の延伸に繋がります。
	福祉教育部会だより発行 (700千円)	子どもたちの育成環境を改善するため、未就学児、小学生、中学生の各世代に合った保護者向けの「福祉教育部会だより」を発行し、子育てについての大切なことや支え合いの地域づくりについて学ぶ機会を設けます。
	福島潟賑わい創出 (1,500千円)	福島潟のラムサール条約登録に向け、啓発用パネルの移動展示及びパンフレットの配布を行い、区民の理解を深め、機運醸成を図ります。また、福島潟で環境イベントなどを開催し、自然環境の保護及び魅力発信を図ります。
東区	高齢者の安心安全プロジェクト (1,500千円)	誰もがいつまでも安心して笑顔で暮らせる住みよい東区を目指し、関係機関と連携を図り、高齢者の交通安全や防犯対策に取り組みます。
	子どもの未来応援プロジェクト (1,500千円)	東区に住む子どもたちの明るい未来のため、子どもを取り巻く環境や地域との関わりについて、調査・研究し、地域課題の解決に取り組みます。
	公共交通の利用促進プロジェクト (1,500千円)	「東区生活交通改善プラン」に基づき、公共交通の利用促進の方策を検討するとともに、区バスを活用したまちの活性化に取り組みます。
中央区	身近な課題から広げる 協働のまちづくり (1,500千円)	区自治協議会が地域の課題解決や活性化につながる取り組みを提案し、深掘り調査や効果検証するためのモデル事業など、4つの専門部会ごとに、下記をテーマに取り組みます。 ①古町・本町商店街の活性化 ②地域でつくろうささえ愛支援事業～赤ちゃんからお年寄りまで～ ③子どもを守る・育てる～新潟の歴史から学ぶ防災まち歩き～ ④住環境の再生（公共交通の利用促進、空き家対策など）
江南	江南区魅力発信プロジェクト (1,000千円)	江南区をPRできるイベント等を契機に、江南区のさらなる魅力発信や自治協議会の認知度向上につなげます。
	多世代交流“みらい”プロジェクト (1,000千円)	子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの活性化や、暮らしやすい“みらい”の地域づくりにつなげます。
	誰でも安心して安全に暮らせる まちづくりプロジェクト (1,000千円)	江南区に住む子どもから高齢者まで、すべての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。
	地域課題解決サポートプロジェクト (2,000千円)	人口減少対策に向けた各地域でのワークショップの結果を踏まえ、地域の課題解決やコミュニティの維持・向上につながる地域主体の取り組みを支援します。

秋葉	課題解決きらめきサポートプロジェクト (2,280千円)	「きらめく」秋葉区に向けて、区自治協議会が地域の課題解決につながる事業を広く募集し協働することで、地域の人財を発掘し、取り組みが進化するようサポートを行います。
	秋葉区区民幸福度調査 (1,111千円)	秋葉区在住者（中学生以上）を対象に幸福度に関するアンケート調査を実施し、秋葉区に住む幸せを数値化して内外に発信するとともに、さらに幸せを感じられるまちづくりのための課題を明確化します。
	地域と福祉施設の連携づくり (100千円)	区自治協議会が、地域との連携を求めている福祉施設と地域とのつなぎ役となり、情報交換・意見交換できる場を設けることで、災害時に顔が見え協力し合える関係づくりを目指します。
	公共交通利用促進 (250千円)	区内の公共交通情報を発信し、利用促進を図るため、区バス・住民バス及び区内を運行する路線バスのルート・ダイヤや、新津駅を発着する電車の時刻表等を掲載したガイドを作成・発行します。
	コミュニティFMを活用した自治協議会PR事業 (879千円)	区自治協議会の認知度向上及び区の魅力発信のため、秋葉区ならではのコミュニティFMを活用し、委員自らも番組やCMの制作に関わり広報活動を行います。
南区	南区公共交通のPR 南区防犯・防災の啓発 (1,000千円)	南区の公共交通機関の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成や区バスの車内装飾等を行います。 また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、防犯・防災に係る啓発活動やグッズの作成等を行います。
	南区「家族ふれ愛月間」 南区出合いの場づくり (1,500千円)	家族の繋がりを大切に、温かい家庭を育むことを目的とした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、講演会や絵画・川柳展を開催します。また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住の促進を目的として、独身の男女を対象に出合いの場づくりイベントを開催します。
	南区の魅力発信 南区スポーツ交流 (1,000千円)	曾我・平澤記念館などの文化資源の掘り起しや農業体験により、南区の様々な魅力を区内外に発信します。また、区民のさらなる交流を目的としたスポーツイベントを開催します。
	南区まちづくり活動のサポート (2,500千円)	区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施します。
西区	管理不全な空き家にしないための啓発 (500千円)	ポスター等を作成・配布し、管理不全な空き家にしないための啓発活動に取り組みます。
	支え合いの大切さを広める標語等の募集 (500千円)	「支え合いとは何か」について考えてもらう契機として標語等を募集し、支え合いの大切さを広めます。
	地域課題解決に向けた事業募集 (1,000千円)	「地域の担い手育成等」「区の魅力発信・賑わい創出」の2つの地域課題の解決に繋がる事業を地域活動団体等から募集し、協働して実施します。
	西区アートフェスティバル (1,750千円)	「音楽・芸能」などに取り組んでいる区内団体等の発表の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。学術・文化豊かな西区の魅力を発信し、地域の宝を共有します。
西蒲区	西蒲区スポーツ・レクリエーションの推進 (1,200千円)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い関心が高まっているスポーツ分野に着目し、スポーツ・レクリエーション交流会などの取り組みを通じて、地域の一体感・活力を醸成するとともに、「観光とレクリエーションのまち」を推進します。
	にしかんシルバーサポート (1,500千円)	認知症の方を支える側の視点に立ち、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、講演等により認知症の方への対応を学び、家庭だけでなく地域全体で認知症を支える「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指します。
	お宝発見ツアーの検討 (700千円)	区の観光事業等を実際に体験し、これまで区自治協議会提案事業で養成した「まち歩きガイド」を観光資源の一つとして、点在する他の観光資源とともに有機的につなぐ手法を検討しながら、「観光とレクリエーションのまち」づくりを区と一緒に推進します。